



◇◇◇幼児教育研究発表会◇◇◇

子供達の健やかな成長のために私たちは日々保育を見直し、質の向上に努めています。令和6・7年度の2年間は、幼児教育研究園として各学年保育を公開し、武庫川女子大学の鶴教授にお越しいただき、保育を観察し、ご指導・ご助言をいただいています。また、八尾市内の就学前施設の先生方にもご参加いただき、研究テーマ『心も体もげんきいっぱい！自分らしさ輝くこども園～心地よいそよかぜの中 育ちあい認め合おう～』と題し、子供達一人ひとりが安心基地(担任)の元、好きな遊びを見つけ、自分らしく輝くための環境構成や援助を学び合ってきました。その中で学んだことは…

- ・子供達の安心基地になること ⇒子供達がどんな自分もありのまま出せて、それを受け止める私達でいること。ただそれは、子供のワガママを受け止めるとは違い、心(気持ち)を受け止めることです。☆育ちの根っこになります☆
- ・そよかぜの様に穏やかに丁寧にかわり、一人ひとりの育ちのペースに合わせ、スモールステップで成長を支える⇒成長のペースを大切に「自分でできた」の喜びを積み重ねることで自信に繋がります。☆イヤイヤ期もユーモアで支えよう☆
- ・“友達と一緒に楽しくって心地いい”を育みたい⇒好きな遊びの中で友達同士繋がる瞬間を見逃さず、大人はさりげなく援助したり見守ったりします。繋がるためには自分で見つけた好きな遊びも充実することが大切と考え、環境構成や援助をしています。

上記のように、この2年間の研究で様々なことを学び、その学びを実践することで子供達の成長が見られ、その成長を喜び合える職員集団になっているな…と私も嬉しく感じています。至らない点多々あると思いますが、保護者の皆様の温かい見守りの元、さらに保育の質の向上をめざし、チーム西郡でこれからも学び続けます。

上記の事を2月5日(木)に研究発表として報告いたします！！



○●○お知らせとお願い○●○

- ・お迎えの時間に遅れる時は必ず園の方にご連絡をいただきますようお願いいたします。また、就労時間での保育利用となりますので、時間に間に合わない時は事前にご連絡をお願いします。(保育体制を整えるため)
- (事故渋滞、電車の遅延などで午後7時に間に合いそうにない時は、ご家族のどなたかのお迎えのご協力もご検討ください)
- ・カードは必ず通すようにしてください。(紛失された方は職員室までお越しください)

寒さが日に日に厳しくなり、プールにも薄い氷ができました。朝から子供達は大騒ぎ！「どうやって氷とるん？」と長い棒を使ったり、虫取り網を使ったり…見ているこちらは(…お～❄️はまらないでよ～❄️)ドキドキがとまりません❄️プールの氷を集めた後は、「なぜ氷ができたのか？」と図鑑で調べたり、器に水を入れて氷を作ろうとしたりと、冬の自然現象の不思議を試して感じて考えていました。このような子供の気付きも担任達は見逃さず、大切に保育をしています。

自由参観感想(一部抜粋)

- ・朝おやつや給食の時間での先生のアシストが本当に素晴らしくて、すげえ～！とずっと見て見えていました。家でも参考にしようと思います。
- ・お友達に対して、強めな態度をとってしまった時、先生がすぐに気付いて注意していただけて、とてもありがたかったです。
- ・普段の家と同じ姿が(少し怒ったり、すねたり…)見れて、安心して園に行かせられるな～と思いました。
- ・友達と一緒に遊んだり、順番を待つことだったり、家ではできないことを園でしている姿が見れて嬉しかったです。
- ・はじめての参観の時に比べて、成長している姿が見れて嬉しかったです。
- ・身支度ボードがあり、子供もそれを見ながら着替えていたので、家でも作ってみようかと思いました。(0.1.2歳保護者より)
- ・自分のペースで楽しそうに過ごしている姿が見れて安心しました。
- ・子供達の独自ルールもありましたが(笑)ちゃんとルールを守ろうとする姿を見ることができて成長を感じました。
- ・周りの優しい友達の気持ちに触れて、我が子もゆっくりゆっくり成長しているなと感じました。また、ハプニングはつきもので、友達に支えてもらっていることもわかりました。
- ・家族以外の友達や信頼のおける大人の先生方と出会えて、毎日楽しく、すくすく伸び伸び成長できました！感謝しています。
- ・自分達で当番を決めて進めていることにビックリ！園では頑張っているんだな～と安心したし、家ではもう少し甘えさせてあげようと思いました。
- ・最後の参観…クラスのみんなと遊んでいる姿をみるだけでウルウル(；ω；)ウ
- ・友達同士で助け合いや注意できていてすごくよかったです。(3.4.5歳保護者より)